

各 位

会 社 名 株式会社ヤマノホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 山 野 義 友
 (J A S D A Q コード番号 7571)
 問 い 合 っ せ 先 取締役常務執行役員
 管理副本部長 岡 田 充 弘
 電 話 番 号 0 3 - 3 3 7 6 - 7 8 7 8

連結業績予想と実績値との差異及び
 個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成27年11月13日付「平成28年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に公表しました、平成28年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたのでお知らせします。また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、個別決算における当事業年度の実績値が前事業年度の実績値から一定以上変動しましたので併せてお知らせいたします。

記

●連結業績予想と実績値との差異について

平成28年3月期連結業績予想との差異(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	230	200	130	3.77
今回実績(B)	23,791	264	247	61	1.79
増減額(B-A)	△208	34	47	△68	—
増減率(%)	△0.9	14.8	23.8	△52.7	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	23,168	116	83	178	5.17

●個別業績の前期実績値との差異について

平成28年3月期通期個別業績の前期実績値との差異(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(平成27年3月期) 実績(A)	13,090	267	260	△252	△7.32
当期(平成28年3月期) 実績(B)	12,848	139	161	5	0.15
増減額(B-A)	△242	△127	△99	257	—
増減率(%)	△1.9	△47.8	△38.1	—	—

差異の理由

【連結】

売上高につきましては、スポーツ事業でのウィンター関連商品の販売が苦戦したことを主因として208百万円の減少となりました。営業利益、経常利益においては、既存の和装宝飾事業の業績が好調に推移し、また、和装小売事業及び和装小物卸売事業の新規子会社2社においても見込みを上回ったこと等により、増加となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、新規子会社の取得原価の配分に修正が生じたことに起因するのれん減損損失を53百万円計上したこと、事業用資産の収益性の低下による減損損失を37百万円計上したこと等により、業績予想に比べて68百万円減少となりました。

【個別】

個別業績につきましては、和装宝飾事業は好調に推移したものの、スポーツ事業において主力であるウィンター関連商品の販売が記録的な暖冬による雪不足のため不振となり、売上高、営業利益、経常利益が減少しております。当期純利益につきましては、子会社株式の減損114百万円を計上したこと及び前期に子会社の吸収合併に伴う抱合せ株式消滅差損を491百万円したことにより、前期に比べて257百万円増加しております。

以 上